

下水道事業の広域化等の取組みについて

この度、島根県の「汚水処理事業広域化・共同化計画」が策定されましたので概要を報告します。

計画の名称	島根県汚水処理事業広域化・共同化計画
目的	下水道事業をはじめとする汚水処理事業について、人口減少に伴う使用料収入の減少や職員数の減少による執行体制の脆弱化、既存ストックの大量更新期の到来などの事業運営に係る多くの課題を踏まえ、持続可能な事業運営を推進するために策定する。
広域化・共同化項目	<ul style="list-style-type: none">・ 汚水処理施設の統合（処理区の統合）・ 汚泥処理の共同化（下水汚泥の共同処理）・ 人材育成の共同化・ 各種計画業務の共同化（各種計画業務の共同発注）・ 維持管理の共同化（維持管理システムを共同で導入）・ 台帳システム整備、保守の共同化（マップ on しまねの共同利用等）・ 緊急時、災害時対応の共同化（災害時支援、資機材の共同管理）